

電報欄

2

● 王黨員を告發

共和國政府はボン、アルミノ將軍を告發せりと、それは戰死者追悼會の折ヒンデンブルグ元帥の前で王黨ヨー議的演説をなしたが爲最高峰連罪に問はれるなり

(ベルリン十五日發電)

● 世界に於ける

米國金融

大藏卿メロン氏は聲明して曰く本年一月の利めより我合衆國は外國政府及外國企業團體に對して八億九千四百万弗を貸與しラテンアメリカのみでも一億五千四百万弗の多額を計上すと

● リベリア、メキシコに

ゴムの大栽培

米國ゴム會社々長サムエル・ハーベー、ファイアストーン氏は最近リベリア共和国との交渉成りゴム栽培適地一百万エーカー借用を契約せり、尙又氏はメキシコに於ても三万五千万エーカーをプラジルゴム栽培の試作地として借りたり尚之等の事業費としては一億弗を下ることなしと

(ニューヨーク十五日)

● 支那擾乱観々

浙江の總督は政府に對し新たに軍事の行動に出でたり、而して上海攻撃は近々に差迫れりと

(上海十五日)
(ロンドン十五日)

● アルゼンチンに

本國北部地方一帶に強震あり、損

地
震

害甚大なるも人畜には死傷なしと尙兩三回に亘つて強震あつたと(エノスアイレス十五日)

● 黄河氾濫被害

黄河氾濫の被害は莫大にして或一失へりと(ペキン十六日)

● カイヨー氏の

佛國財政觀

外務大臣カイヨー氏は本日急進黨短期拂込の借款あるが、これは其拂込期間今年中にて二億二千万フランに達するが、一時借入金は五億五千萬フランにて實際の借款は夥しく減するであらうと

(ニーセ十六日)

● 青島砲擊さる

青島よりの報道によれば暴亂が正に起らんとして市民は不安の氣に打たれてゐる、當港にテイ泊せる二隻の砲艦が當市を砲擊威嚇し居り、何の理由か不明だが二隻の支那艦艇は當港に到着した

(ペキン十七日)

● 日本居留民保護

日本政府は驅逐艦二隻に命じて青島市居留の日本人保護の爲旅順より青島に向はしめたり

(上海十五日)

● ジヤガロン河に國際橋

ウルグアイ政府はリオ、デ、ジャネイロなるケニッセ社の提案たるジヤガロン河に國際的の架橋に對し承諾せり

(モンテビデオ十八日)

溫度表

日本編輯室の：

DR. ALPIO DUS SANTOS

Avenida, Bauru

Dr. J. N. Longo

Medico e Operador

15, Avenida 21 de Abril Lins

Dr. J. N. Longo

診察時間

アリピオ

午前七時より

サンントス

午後二時より

ドントス

十一時まで

ドントス

五時まで

ドントス

ドントス</

Semanario de S. Paulo



相對性原理

(一)

大正八年三月八日リバーブルを發し南アメリカに向つて航海するアゼルム号の甲板には、遠く南アメリカ及びアフリカに向つて遠征する日食観測隊の學者一行がいた。それ等の學者はエヴァンソン教授、クラムメリント博士並にコッテンガム、ダビッドソンといふ二人の助手であつて、いづれも現代のイギリスに於て若き働き盛りの天文學者であるのである。その後半年余を経て十一月六日ロンドン王立學會の席でその觀測隊の報告が發表された、それにドイツの學者アイNSTAINの相對性原理の一つの結果が日食の觀測によつて確められたといふのである。

相對性原理とはいかなる内容を有する理論であるか、その内容を知らんとする要求は今日わが國に於ても一般的であると考へられる、先日東都の名物である一高記念祭にもこれに關する飾物があつたやうに記憶する、しかししながら斯様に一般から要求されてゐるにも係はらず其理論は深奥にして難解、専門家といへども、容易に近づく事は出来ない。今日イギリスあたりでは市井の用語として「むかし」といふ事を用いて、世界中で十二人を出るまい事である、又アイNSTAIN自信員に「自分の理論を了解し得る者は、世界中で十二人を出るまい」と豪語したさうであるが必ずしも相對性原理とはかやうにむづかしい理論であるがしかし一言にしだて言へばそれは絶対を否定するのである、吾等が認める物理的真理は人の立場が變ればその真理も亦變るといふ、之が相對性原理の根本である。

車 勵 自 貸
Automovel

伊 藤 元 登
郵函 拾四番

仲 買 商

岡 島 仁 郎
郵函 拾四番

雜 穀 棉 花

尤もかやうな學說は必ずしもアインスタインをまつまでもない、インスタインの立場にある哲學者の態度は即ちこれである、しかし夫等の學者は只批評的立場にあるだけで進んで自分で手を下してその相對性原理に適應するやうな新しき世界を吾等の眼の前に展開してはくれなかつた、そこには物足らぬ或物があつたのである。

かかるにわがアインスタインは世界を十分に吾々に展開してくれたその新しき世界は實に至極満ちた世界であつた、そこでは最早物質不滅の法則は遵奉すべからざるものとなつた、そこでは速度合成の法則は正確にからざる物となつた事がし夫等の凡てにも増してその凡ての根本となるべきである。(つづく)

家 具 製 造 並 に 販 賣

パウル市八月一日街

Marcenaria Japoneza

Massagi Koga

蓄音器盤

選り抜き各十二ミル均一
(レコード)



品質の優良と價格の低廉を誇る當店輸入の廉を誇る當店輸入の

選り抜き各十二ミル均一

聖市、コ、フルタード街十二

郵函一七七一番

直輸入商
聖市、コ、フルタード街十二
郵函一七七一番

中天商店

直輸入商
中安將湯血湯
安中將湯血湯
命の母散

まわたふり出し

直輸入元

●御婦人病なら効能顯著な左の薬を御服用遊ばせ
K. NAKAYA
R. C. Sarzedas 63
S. Paulo

中天商店

中安將湯血湯
安中將湯血湯
命の母散

まわたふり出し

直輸入元

●小兒專門藥、仁丹、其他諸賣藥取扱へてあります。

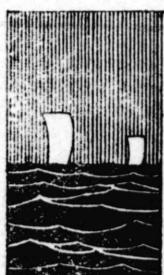
珈琲向の土地賣出
總面積 三千五百十三アルケレース
地價 ファゼンダ、リオ、フェイオ、ペルテンテス、チビリサ
交通路 ノロエステ線プロミツソン驛より三十五杆、
ベンナボリス驛より二十四キロ。

三百ミル以上、土地の高低の差により一定せず
初年代金三分の一拂込と同時に登記書類交付す
残額は二ヶ年内に拂込を決済す但し利息年一割
月間にには山の境迄開通す。

●簡詳細は御照會により
何時でも御報知申上げます

北西線グラントン驛オテル、ピヤジヤンテス

取扱人 國崎重次
郵函一一番



●多少の削減を加へて
大藏省へ廻附された

九億一千万二十ヶ年計畫

北海道第二期拓殖計畫は北海道伴ひ支出額を増加し、計畫の内容であつたが、それが決定したので、廳官吏の俸給が府縣廳同様ある。右總算案は大藏省に廻附した、即の十五年度から殖民地と同程度は九億一千万圓内外（道廳案に、引き上ぐることとなつた二十九年で、十五年度は二千五百万圓を支額として、十六年度以降は自然增收にてある。

○小學教育に

映畫を利用

文部省は先頃來から全國各府縣の社會事業公私團體で所有して居る活動寫真機械並にそのフィルムの種類等を調査中なりしが統計は一府縣平均三十台でその應用範圍は至つて狭く又使用回数等も少いがそれは映寫機械が一台一千圓もするし、フィルムも仲々高價なのが原因するので、今度文部省が仲に入つて機械やフィルムを希望によつて仲介の勞をとつて安價に提供する事となつた、文部省の目的は歐米にからつて一郡に少くとも三百台を設置せしめて小学校の實地教育に交々使用せしめやうとするので、その應用目録の範圍は地理の地方風土、歴史の名勝古蹟、古代風俗此外理科教授にも應用せられる方針である。

○地下鐵の工事
愈々始まる

市民がまだ中々と待ち構ねてゐた地下鐵道の工事が八月卅日から始つた、東京地下鐵會社最初の線は上野淺草間で今工事を始めたのは淺草の終點駒形橋畔、三軒町からはじまる本坑の土を運ぶ土砂捨てトンネルと名づけられるもの縱一尺横十二尺である、十人の人夫が

祖國便り

北海道拓殖案は

○若い書生をつれて

例の照葉がまた雲隠れ

○汗と涙の大金を稼ぐ

▲夫婦殺しの犯人

まだ上らぬ

セ、セザール驛奥アグアビラードに於て坂田夫婦を殺害した犯人搜査は其後ビラジュ警察よりサンバウ。警察本部の専門探偵二名を招き、や、キン張した捜索振りを示されたるも今に何等犯人の手係がないうらしい、坂田は明治十九年生で來年が大厄歳であつたに本年引かいつたと噂されてゐる妻君はそれより歳上つたそな被害者の親籍は從弟が一人當地に居る、昨年からオリニヨスで棉花栽培をやつてゐる植村達造君(二〇)で昨年迄被害者と共同生は此度の兇變をき、取るものも取りあはず飛んで來たが、年は若く唯現状を見たなりで忽然自殺したるなどある。坂田の借りてゐる土地の地主は坂田と常々仲よく往來してゐたそうなが、此度の變事に關しては坂田は自殺したんだう……とか毒を呑んだんじやないかとか妙な言葉をもらしてゐるとの噂である。坂田の墓碑は坂田の墓碑建立相談の有志等オテル、ビアジヤンテに寄合ひ本年一月外人の毒刃にあはれ倒れた能本縣人富田強君の遺産の件報告あり、氏の所有地を賣付當袋に入れてあつた現金三コント五百數十ミルが殺人盜賊に持てかけなかつたらうとの噂である見付のない隣の山田某夫婦がビラジュ警察に引張つて行かれたけれど彼等に何等兇心のないは初めから知れること御取調べ後直に許され、歸つた由、ビラジュ警察署長でハキハキして男で犯人を一日も早く上げて貰ひたいと皆が祈つてゐる

▲不幸な女民さん又夫を失ふ

熊本生れの井上民子(三十三)は来伯間もなく歴とした夫と定めた男に通げられ、二世と契つた先夫宇佐見基氏(福島縣人)には二人の兒を遺して頤死され、娘のうち月日を暮すうち、又良縁あつて北西線アロミッソンの熊本縣人白壁某に嫁し至極仲よく夫婦の間は又二人の兒を擧げ、先夫の子と共に四人を育てゝ居た處、夫白壁は去る八月十日頃バラチブスにて此世を去つてしまつた。丁度其日は先夫の命日に當つてゐたので民さんは夫に同情の眼をうらはれてゐる。人は同情の眼をうらはれてゐる。

▲逃亡

三十八コントの負債にて

該記事を取消す

●送金相場(十月二十日)

横濱正金銀行リオ支店郷里送金換算相場邦貨一圓に付き伯貨二ミル七百七十レース也

謹告

といふ意味の報に接したので茲に

該記事を取消す

といふ意味の報に接したので茲に

</



女忠臣藏 (五)

碧る 璃園

大石家は大門が打つてある、庭中に茂つてゐる老松もいつものやうに活々とした色がない、ね峯がたづねて來たは、已の刻少し前であつた、城中の諸士が今しも切腹の用意に取掛つてゐるやうかと思はれる時であつた。ね峯は玄關へ掛けた、内は水を打つたやうに静まり返つてゐる、遠侍に年をとつた若黨が欠伸をし打侍に年をとつた若黨が欠伸をし軒端へ來て鳴く雀の聲がかしましい程であつた。取次に出たは若い用人であった橋本平左衛門の母でござりますます」と口上するのを聞いて、委細を心得奥に入つたが、やがて出て來て「こなたへ」と案内した、幾間かを離れた座敷に次男の吉千代が孝經を讀んで居るが聞れる、庭にも、座敷にも縁側にも寂莫の氣が満ち渡つてゐる、しばらく待つてゐると、内蔵之助の妻れ陸がしとやかに現はれた、年は三十三と聞いだが、美しいのと、ふつくりと白く肉附がいいので、よそめにすむとれ家の大變を悔む口上、暫時不沙汰の詫までしてね峯はじつと膝をすくめた。御前ね登城遊はしての」今朝卯の下刻、松之丞同道、登城してござります、御子息平左衛門殿も御殉死の御仲間であらせられぬ陸はハキハキと物を云ふ女性であつた、親切で世話好きで、頼まれた事には何處までも盡さうと云ふ真心のある女性であつた、良人と我子との死出の前途を送つた身は、年寄つて只一人の子に別れるね峯の胸中を察せずには居られなかつた、察して同情の涙をそに苦しい息をほつとした、只今このれ言葉にも承ける、假令

此處に命は絶ぬても末代まで生きる、すれば武士の本意は立つはますのでござります、私共は小身に見せませぬのでござります、召使の數も少い、嫁女は離縁、娘は身只一人、この咽喉に刃を當つて、平左衛門の後を追ひかけても必ずにはたられなかつたが、平左衛門もれ供の覺悟、今朝登城してござります」

好い事なされた、百まで生きる人はない、人間に壽命はあるとしても忠義には壽命がない、已の刻まで御登城なされた五十五人の御家中は今日の生命絶ぬ果てゝも、ね名は未だまでも残る、それを樂みはされませ」

奥様何と御意……何と御意遊

それがわづか五十人とは「

それが今日の已の刻、一同が切腹

亡君は後を追ひ奉ると決してはござります」

相談には御家中總御出仕、引續き

籠城の噂あつた時も二百五六十六人

は詰合ひと聞いてござります、

それが今日の已の刻、一同が切腹

亡君は後を追ひ奉ると決してはござります」

折からは、海山の恩を着させなが

く駆けて來た、次の間に手をつき

て城から出た、老嬢も喜び遊しませ

りにかね、一兩日の中に取りかたは

づけて、一先づ大阪に引き移らうた

はればでござります、大阪には天野野

心構へござります、大阪には天野野

ざりませぬ、なれど赤穂の住居は

なりかね、一兩日の中に取りかたは

事もあるまいと……」

た陸はなんのかくす處もなく云

ひ出した處へ、取の老嬢は慌しく云

はれての」とた陸は聞き咎めて、

城から出た、老嬢も喜び遊しませ

りにかね、一兩日の中に取りかたは

事もあるまいと……」

た陸はなんのかくす處もなく云

ひ出した處へ、取の老嬢は慌しく云

はれての」とた陸は聞き咎めて、

城から出た、老嬢も喜び遊しませ

りにかね、一兩日の中に取りかたは

事もあるまいと……」

た陸はなんのかくす處もなく云

ひ出した處へ、取の老嬢は慌しく云

はれての」とた陆は聞き咎めて、

城から出た、老嬢も喜び遊しませ

りにかね、一兩日の中に取りかたは

事もあるまいと……」

た陸はなんのかくす處もなく云